

平成23年度 決算報告書

国立大学法人大阪教育大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	6,332	6,356	24	(注1)
施設整備費補助金				
補助金等収入	23	39	16	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	33	33		
自己収入	2,943	2,956	13	
授業料、入学料及び検定料収入	2,863	2,790	△ 73	(注3)
雑収入	80	166	86	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	298	345	47	(注5)
前中期目標期間繰越積立金取崩		32	32	(注6)
計	9,629	9,760	132	
支出				
業務費	9,275	8,889	△ 386	(注7)
教育研究経費	9,275	8,889	△ 386	
施設整備費	33	33		
補助金等	23	39	16	(注8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	298	214	△ 84	(注9)
計	9,629	9,174	△ 454	
収入-支出	0	586	586	

※ 金額については百万円未満の単位で四捨五入しているため合計が一致しないことがある。

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、退職手当の支給額が当年度交付額を超えたこと等により、予算額に比して決算額が24百万円多額となっております。

(注2) 補助金等収入については、申請中の事業が交付決定されたこと等により、予算額に比して決算額が16百万円多額となっております。

(注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、特別免除を実施したことや学生数が見込みより減少したことにより、予算額に比して決算金額が73百万円少額となっております。

(注4) 雑収入については、主に更新講習の受講者数が見込みより増加したことや科学研究費補助金間接経費の受入が増加したことにより、予算金額に比して決算金額が86百万円多額となっております。

(注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究収入の受入金額が見込みより増加したこと等により、予算金額に比して決算金額が47百万円多額となっております。

(注6) 前中期目標期間繰越積立金については、平成21年度の未処分利益が積立金と承認され、前中期目標期間繰越積立金として第1期中期目標期間より繰越したものの取崩しを行ったため、予算金額に比して決算金額が32百万円多額となっております。

(注7) 業務費については、業務達成基準を適用したことで支出金額が減少したこと等により、予算額に比して決算額が386百万円少額となっております。

(注8) (注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が16百万円多額となっております。

(注9) (注5)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が84百万円少額となっております。